

Panasonic

Panasonic System Home Telephone

システムホームテレホン

取扱説明書 保証書別添付

品番 VJ-615M (ターミナルボックス)

VJ-411M (1外線電話機 電気錠機能 有)

VJ-411MS (1外線電話機 電気錠機能 無)

VJ-611M (2外線電話機 電気錠機能 有)

VJ-611MS (2外線電話機 電気錠機能 無)



この電話機は、VJ-611M(2外線電話機)です。

上手に使うって上手に節電

技術基準適合認定品

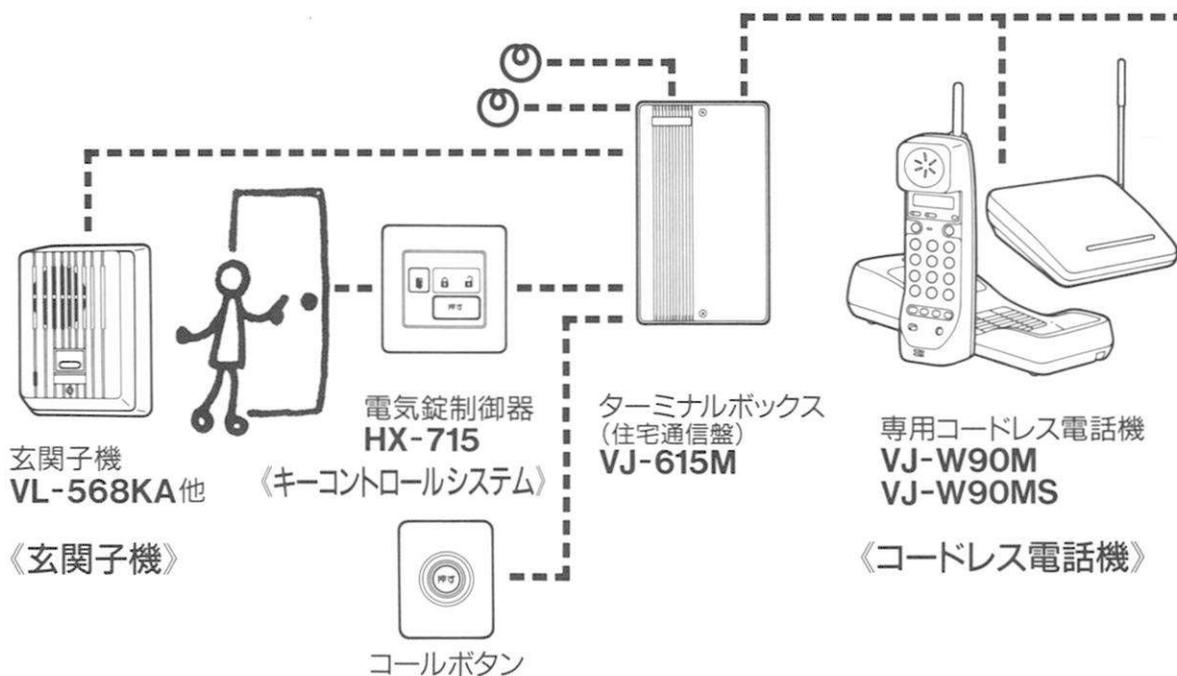
このたびは、パナソニック・システムホームテレホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

家族つながる暮らしひろがる

システムホームテレホン

Panasonic System Home Telephone



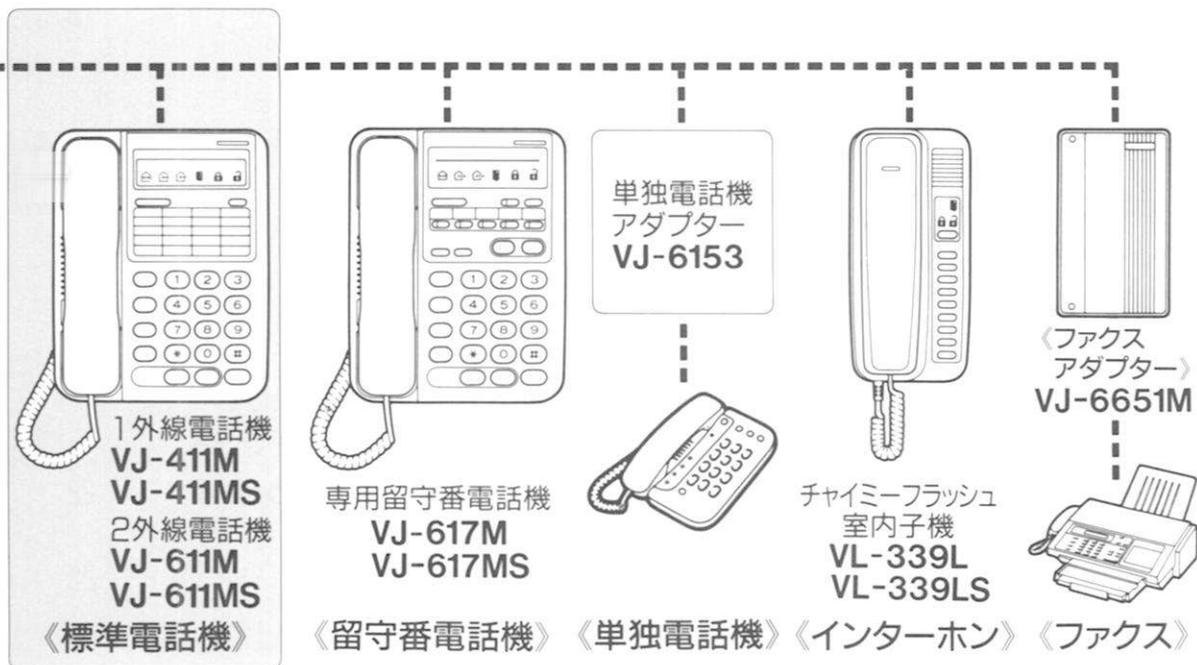
システムホームテレホンは……

標準電話機、専用コードレス電話機、インターホンなど
最大8台までつないで利用できます。

- 玄関子機は最大3台まで利用できます。
- 電話機やインターホンから、玄関子機に応答したり、電気錠をあけたりできます。
(別売の電気錠制御器HX-715が必要です。別売の電気錠アダプターVJ-802は接続できません。)
- 家の中どうして話したり、外からの電話を取り次いだりできます。

ご利用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。



この取扱説明書は……

標準電話機の1外線電話機、2外線電話機の使いかたを説明しています。

※説明内容は2外線電話機(VJ-611M)で説明しています。

- 他の機器の紹介、接続台数、システムに接続した場合のご注意等は、この説明書の32～37ページをご覧ください。
- 他の機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
- 製品の品名には「玄関子機」と「ドアホン子機」の2種類がありますが、この説明書では主に「玄関子機」と表記しています。

もくじ



まず読んでいただきたい

準備

安全上のご注意	6
ご使用にあたってのお願いとお知らせ	9
各部のなまえ	10
● ボタン類	
● 表示部	
● 外線ランプと外線の状態	
● 内線ランプと内線の状態	
● 付属品	
音量の調節	12
● 受話音量	
● 呼出音量	
● スピーカー音量	
記名カードの使いかた	13
● はずしかた	
● 記入例	
壁掛けについて	14
電話回線の種別の設定	15
設定スイッチの設定	16
● 設定スイッチについて	



かけかた/受けかたのわかる

使ってみよう

かける(呼出す)	18
● 外へ電話をかける	
● 受話器を取らずにかける	
● 家の中を個別に呼出す (内線個別呼出)	
● 家の中を一斉に呼出す (内線一斉呼出)	
受ける	20
● 外からの電話を受ける	
● 家の中からの呼出を受ける	
● 玄関子機からの呼出を受ける	
外と通話中、待ってもらう(保留)	22
外との通話を他に取り次ぐ (保留転送)	23



使いかたが広がる

さらに便利な

かける24

- 外への電話を簡単にかけ直す
(再ダイヤル)
- プッシュホンサービスを利用する
- 短縮ダイヤルで外へかける

呼出す26

- 家の中を個別に呼出中、呼出し
相手をかえる(内線シフトコール)
- 玄関子機を呼出す(玄関子機呼出)
- コールボタンで呼出す
- 家の中をグループ別に呼出す
(内線グループ呼出)

受ける28

- 通話中に呼出されたら
- キャッチホンサービスを
ご利用のときは
- 呼ばれていない電話機から内線の
呼出を受ける(内線代理応答)
- 電気錠を施錠・解錠する



必要に応じて行う

お客様の設定

短縮ダイヤルの登録方法30

短縮ダイヤルに電話番号を登録する

自動ポーズの設定31

自動ポーズを登録する



オプション機器を使って

こんなことも

その他の接続機器について32

- 専用コードレス電話機/
キーコントロールシステム
- インターホン/ファクスアダプター
- 世帯間接続アダプター/ホームテレホン
用単独電話機アダプター
- モニターTV付ホームテレホン/
モニターテレビユニット
- HAシステム/テレコントローラ
ユニット
- コールボタン
- 従来ホームテレホンに対するシステム
ホームテレホン用端末の互換性表



困ったときなど

ご参考に

停電のとき38

困ったとき39

仕様40

保証とアフターサービス41

お客様ご相談窓口リスト42

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

電話機・ターミナルボックスについて

ガスがもれている場所では使用しない



爆発や火災の原因となります。

禁止

- ガスもれを感じたら、すぐお近くのガス会社に連絡してください。その際、ガスもれの発生した場所から離れたところの電話機をご使用ください。

本体や端子などに水などをかけない



ショートして火災の原因となります。

禁止

- 完全に乾いてから使用してください。

異物を入れない



通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

禁止

故障や異常状態では使用しない



火災や感電の原因となります。

禁止

- 故障や異常を感じたら、販売店へご相談ください。

通風孔はふさがない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

禁止

本体をあけたり、分解・改造しない



感電や故障の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

警告

電源について (ターミナルボックス)

電源コードの電源プラグが接続不完全のまま使用しない



接触不良により発熱し、火災や感電の原因となります。

禁止

- 破損した場合は電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ交換を依頼してください。

電源コードの電源プラグ(金属部の間)は、ときどきからぶきする



金属部の間にゴミやホコリがたまると吸湿しやすくなり、ショートして火災の原因となります。

- 年1度は販売店と相談してゴミやホコリをとってください。

たこ足配線はしない



過熱してショートや火災の原因となります。

禁止

電源コードの上に重い物を乗せたり、傷をつけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない



ショートして火災の原因となります。

禁止

- コードが損傷した場合は使用を中止し、販売店へ交換を依頼してください。

電源コードを濡れた手でさわらない



感電の原因となります。

禁止

電源コンセントはAC100Vを使用する



指定以外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜く



電源プラグを抜く

コードを引っ張って抜くと芯線の露出や断線などにより、火災や感電の原因となります。

雷のときは電源コードにさわらない



雷によっては感電の原因となります。

禁止

指定以外の端子に電源(AC100V)を接続しない



ショートして火災や感電、故障の原因となります。

禁止

⚠ 注意

電話機・ターミナルボックスについて

<p>火気を近付けない</p> <p> 機器表面や部分に変形・劣化するほか、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>磁石など磁気を帯びたものを近づけたり、近くに置かない</p> <p> 雑音の発生や故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>機器に強い衝撃や振動を与えない</p> <p> 故障や破損の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>硫化水素の発生する場所で使用しない</p> <p> 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>保守・点検・交換時は、ターミナルボックスの電源コードを抜く</p> <p> 感電や故障の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>● 販売店へご依頼ください。</p>	<p>指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない</p> <p> 火災や感電、故障の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>ラジオ、テレビ、コンピュータ、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す</p> <p> 機器からのノイズにより、雑音の発生など悪影響をあたえる原因となります。</p>		

ご使用にあたってのお願いとお知らせ

<p>万一、異常が生じましたら、直ちにターミナルボックスの電源コードを必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いた後、お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>	<p>万一の事故(火災・感電・やけど・けがなど)防止のため、長期間使用されないときにはターミナルボックスの電源コードを必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いておいてください。</p>
<p>停電時は、「受話器を取って外へ電話をかける」「外からの電話を受ける」のみ利用でき、その他の操作はできません。 また使用保証時間に限りがあります。</p>	<p>CB無線の混入・放送局近くでの雑音混入のとき、販売店へご相談してください。</p>
<p>公衆電話・集団電話・共同電話の回線には接続できません。</p>	<p>日本国外で設置し、使用することはできません。</p>
<p>隣接して使用しているラジオや、テレビに雑音が入るときは、2m以上離してください。</p>	

お手入れについて

機器は、乾いたやわらかい布でふいてください。

- 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤をしみこませ、固く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れに次のものは使用しないでください。

(石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・粉石けん・熱湯)

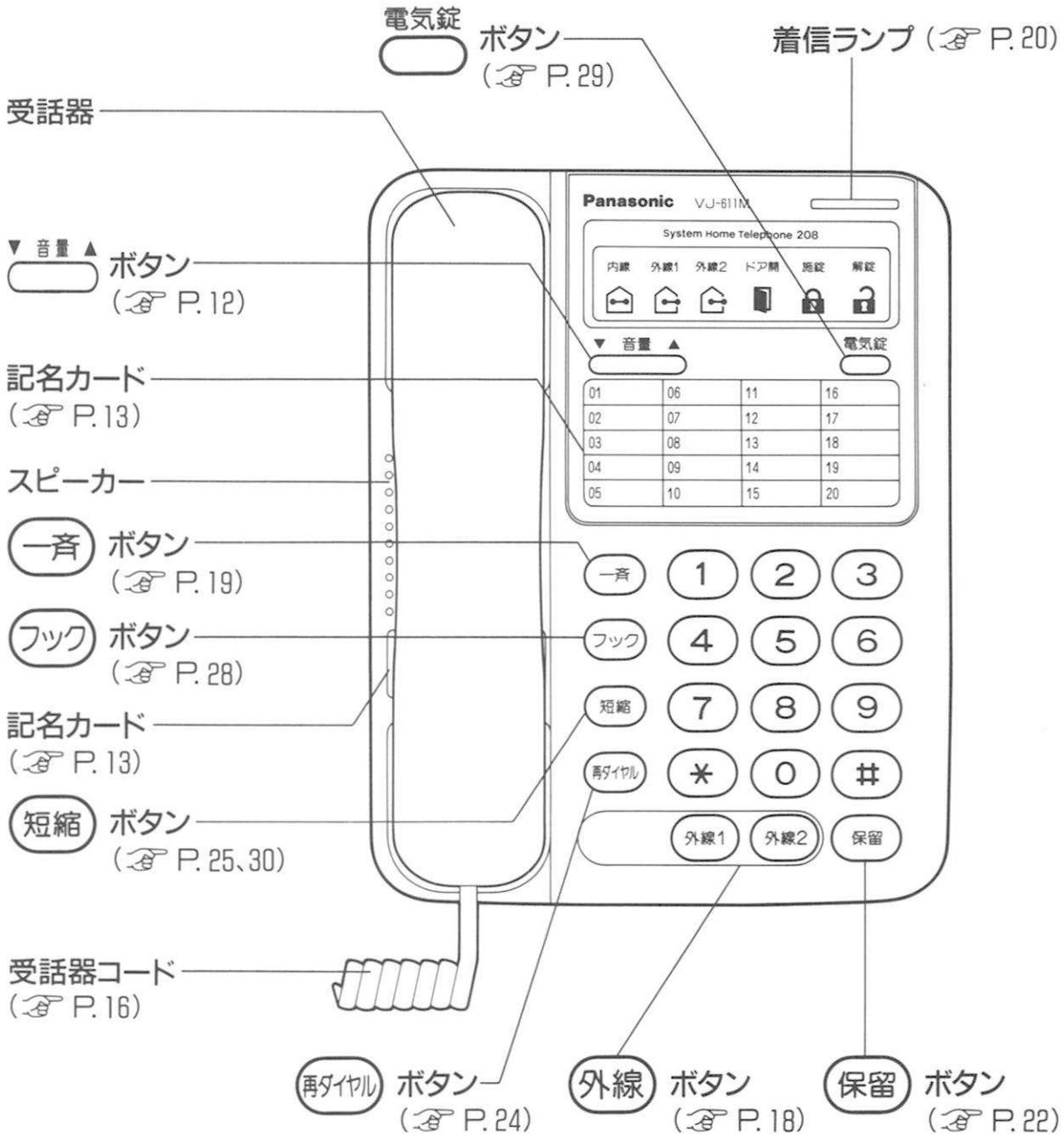
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしたがってください。

清掃するときは、機器を使用していない状態のときに行ってください。

- 誤動作の原因となります。

各部のなまえ

ボタン類 (電話機は2外線電話機を示します)

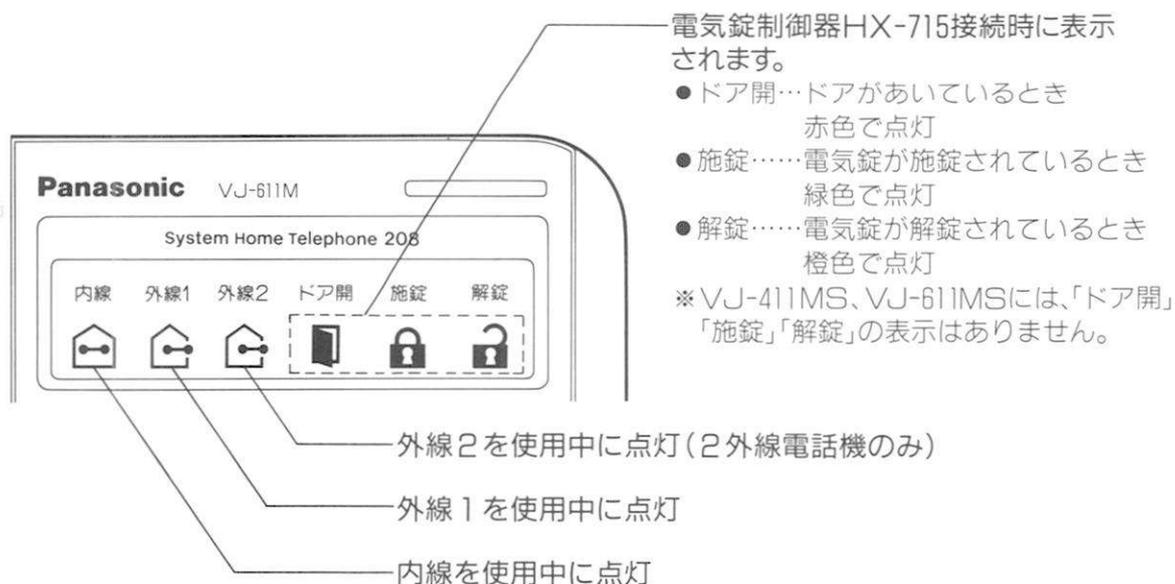


お知らせ

- 1外線電話機の外線ボタンは、**外線** 1つになります。
- VJ-411MS、VJ-611MSには電気錠の施・解錠機能はありません。
(ボタンの表示は  になっています)

表示部

- 表示は、この電話機で操作したときの状態ではなく、説明のためのものです。同時にこれと同じ表示ができることはありません。



外線ランプと外線の状態

- 電話がかかってきたら →赤色で点滅
- 外線を使用中
 - 自分の電話機で →緑色で点灯
 - 他の電話機で →赤色で点灯
- 外線を保留中(お待たせ中)
 - 自分の電話機で →緑色で点滅
 - 他の電話機で →赤色で点滅

内線ランプと内線の状態

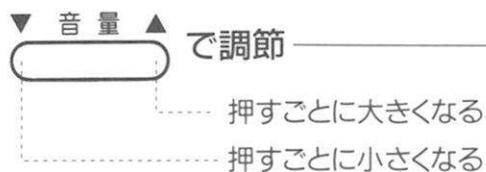
- 自分が内線通話中 →緑色で点灯
- 他の人が内線通話中 →赤色で点灯
- 内線、ドアホンから呼ばれたら →赤色で点滅

《付属品》

1 外線電話機 / 2 外線電話機	<ul style="list-style-type: none"> ●各電話機に電話機コード(1本) ●記名カード/カバー(各2枚)
ターミナルボックス	<ul style="list-style-type: none"> ●木ねじ(2本) ●小ねじ(2本) ●取扱説明書、工事説明書(各1部) ●保証書 ●セットドライバー(1本)

音量の調節

音量の調節



《受話音量(2段階)》

通話中に押す(電話を切ると元の音量に戻る)

《呼出音量(3段階)》

使用していないときに押す(次に調節するまで同じ音量)

《スピーカー音量(3段階)》

スピーカーから音が聞こえているとき(オンフックダイヤル時：☎ P.18)に押す
(次に調節するまで同じ音量)

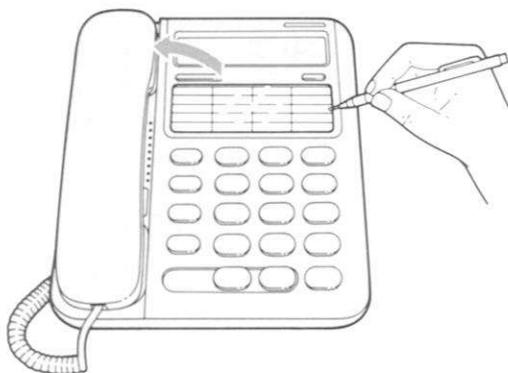
記名カードの使いかた

記名カードの使いかた

内線番号先、短縮番号先を記入します。

《はずしかた》

カバーの溝の穴にシャープペンなどの先を軽く差し込み、取りはずす。



《記入例》

内線番号先

1 台所	2 居間
3 子供部屋	4
5	6
7	8

短縮番号先

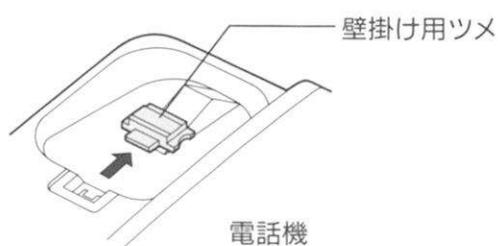
01 松下太郎	06 鈴木一夫	11 山田花子	16 山本一郎
02 吉田正子	07	12	17
03	08	13	18
04	09	14	19
05	10	15	20

壁掛けについて

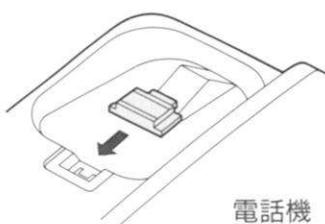
壁掛けでお使いの場合は、別売の壁掛用品(VJ-1002)をお求めください。
取付け時に販売店にご相談ください。

壁掛けにするには、電話機の壁掛け用ツメを差し換えてください。
(お買い上げ時は卓上形になっています。)

- 1 壁掛け用ツメを矢印の方向に抜き取る



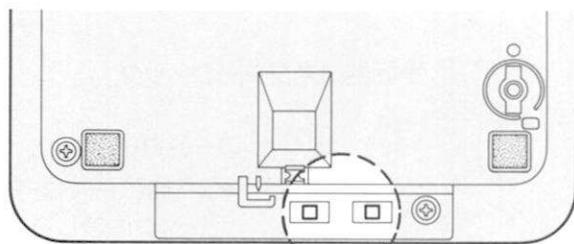
- 2 壁掛け用ツメを逆さにして、差し込む



電話回線の種別の設定

お使いの電話回線の種別に電話機底面の回転・プッシュ切換スイッチを合わせてください。

正しくセットしないと電話がかかりません。



電話機底面

外線ごとにセットしてください。

外線1の回転・プッシュ切換スイッチを「回転10」にする

電話をかけてみる

★117(時報-有料)や
177(天気予報-有料)に
おかけください。

かかる場合

「回転20」にする

もう一度電話をかけてみる

かからない場合

プッシュ回線で契約
されています。

「プッシュPB」にする

かからない場合

ダイヤル回線(10PPS)
で契約されています

「回転10」にする

かかる場合

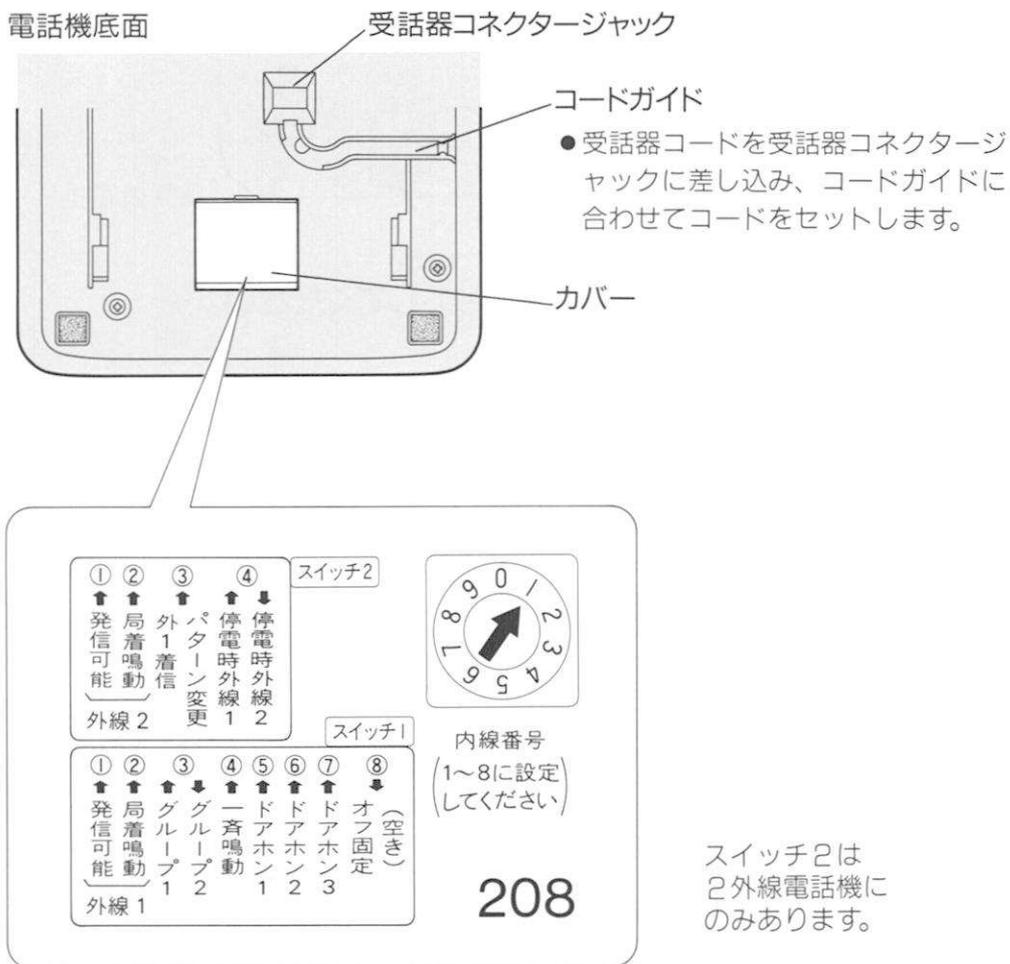
ダイヤル回線(20PPS)
で契約されています

「回転20」にする

●外線2をセットするときも、上記の操作で行ってください。

設定スイッチの設定

電話機ごとに電話機底面のカバーをあけ、それぞれのスイッチを設定します。スイッチの設定については販売店にご相談ください。



内線番号の設定(ロータリースイッチ)

付属のセットドライバーで電話機の内線番号を決めます。

- お願い**
- 他の電話機と同じ内線番号にすると、誤動作の原因になります。(警報音が鳴るとともに内線と外線ランプが点滅します)
 - 設定時以外は触れないでください。
 - 設定変更するときは、電話機から電話機コードを抜いた状態で行ってください。

《設定スイッチについて》

スイッチ	機能	スイッチの位置	内 容	
スイッチ1	① 外線1 発信規制	OFF	外線1から、外へかけられなくなります。	18ページ 参照
		ON	かけられます。	
	② 外線1 着信鳴動規制	OFF	外線1に電話がかかっても、呼出音が鳴りません。	20ページ 参照
		ON	鳴ります。	
	③ グループ設定	OFF	グループ2に設定されます。	27ページ 参照
		ON	グループ1に設定されます。	
	④ 一斉鳴動規制	OFF	内線一斉呼出されたとき、呼出音が鳴りません。	21ページ 参照
		ON	鳴ります。	
⑤ ドアホン1 鳴動規制	OFF	玄関子機1から呼出されたとき、呼出音が鳴りません。		
	ON	鳴ります。		
⑥ ドアホン2 鳴動規制	OFF	玄関子機2から呼出されたとき、呼出音が鳴りません。		
	ON	鳴ります。		
⑦ ドアホン3 鳴動規制	OFF	玄関子機3から呼出されたとき、呼出音が鳴りません。		
	ON	鳴ります。		
⑧ 未使用	OFF	固定(必ず「OFF」にしてください)。		
	ON			
スイッチ2	① 外線2 発信規制	OFF	外線2から、外へかけられなくなります。	18ページ 参照
		ON	かけられます。	
	② 外線2 着信鳴動規制	OFF	外線2に電話がかかっても、呼出音が鳴りません。	20ページ 参照
		ON	鳴ります。	
	③ 外線1 着信音切換	OFF	電話がかかると、ブルル・ブルル(0.5秒2回)が約3秒おきに鳴ります。	
		ON	ブルル…(1秒間)が3秒おきに鳴ります。	
	④ 停電時 外線1/外線2	OFF	外線2にします。	38ページ 参照
		ON	停電時、電話をかけたり受けたりする外線を外線1にします。	

※お買い上げ時は、スイッチ1の⑧を除いて、スイッチの位置は、「ON」に設定されています。

お知らせ グループ設定2の場合は、電気錠の制御ができません。

かける(呼出す)

外へ電話をかける



《受話器を取らずにかける(オンフックダイヤル)》

- 1 使いたい **外線** → 2 ダイヤル → 3 相手が出たら  →
- 4 通話が終わったら 

お願い ● かけるまえに、使いたい外線のランプが赤色で点滅または点灯中は、外線が使用中です。ランプが消えてからかけてください。

お知らせ ● 電話機ごとに、外へ電話をかけられないように設定できます。(17ページ)

家の中を個別に呼出す(内線個別呼出)



家の中を一斉に呼出す(内線一斉呼出)



受ける

外からの電話を受ける

呼出音が鳴ったら
(着信ランプ点滅)



1 取る

2 通話する

3 通話が終了したら



お知らせ

- 外線2本に同時に電話がかかってきたとき、受話器を取ると「外線1」につながります(「外線1」が優先されます)。
- 外線1本が保留再呼出中(22ページ)に、他の外線に電話がかかってきたときは、かかってきた(外線)を押してから受話器を取ると、かかってきた電話に応答できます。
- 電話機ごとに、外線1と2の呼出音(呼出間隔)をかえられます(17ページ)。
- 電話機ごとに、呼出音が鳴らないようにも設定できます(17ページ)。

家の中からの呼出を受ける

呼出音・音声が
聞こえたら
(着信ランプ点滅)



1 取る

2 通話する

3 通話が終了したら



玄関子機からの呼出を受ける

呼出音(ピンポン)が
聞こえたら
(着信ランプ点滅)



1 取る

2 通話する

3 通話が終了したら



お知らせ

- 呼出音(ピンポン)の回数は、玄関子機によって違います(玄関子機1は1回、玄関子機2は2回、玄関子機3は4回)。
- 玄関子機から呼出されて、約30秒以上応答しないときは、26ページの玄関子機を呼出す操作をしてください。
- 電話機ごとに、玄関子機からの呼出音や内線一斉呼出音が聞こえないように設定できます(17ページ)。

外と通話中、待ってもらおう(保留)

保留中は相手にメロディが流れ、こちらの声や音は聞こえません。



お待たせするとき

1 お待たせするとき

保留 押す

(☞が緑色で点滅)

2 戻す



通話に戻るとき

1 通話に戻るとき取る



2 ☞が緑色で点滅している

外線 押す (通話できる)

3 通話する

4 通話が終わったら



■ **保留** を押して、約1分以上通話に戻らないと(保留再呼出)

→ **保留** を押した電話機からブルル(保留再呼出音)が聞こえ、約2分たつとすべての電話機から鳴ります。そのときは受話器を取るだけで通話に戻ります。

お願い

● 外線ランプが点滅してかけられないとき、またはブルル(保留再呼出音)が聞こえるときは、外線ランプが緑色で点滅している電話機が保留されたままになっています。受話器を取って外線ランプが点滅している **外線** を押し、保留されたままか、通話が切れているか確かめたあと、戻してください。

外との通話を他に取り次ぐ(保留転送)

外との通話を他の電話機に転送することができます。



1 通話中に
保留 押す



2 呼出したい
内線番号(①～⑧)
を押す

3 呼びかけ、相手が
でたら伝える



4 伝え終わったら

呼ばれた人は
🏠が赤色で点滅している
外線 押す
(外の相手と通話できる)

■手順2で、一斉に呼出したいときは →内線番号のかわりに(一斉)または(0)を押します。

■相手がでないときは →保留していた(外線)を押すと、外の相手との通話に戻ります。

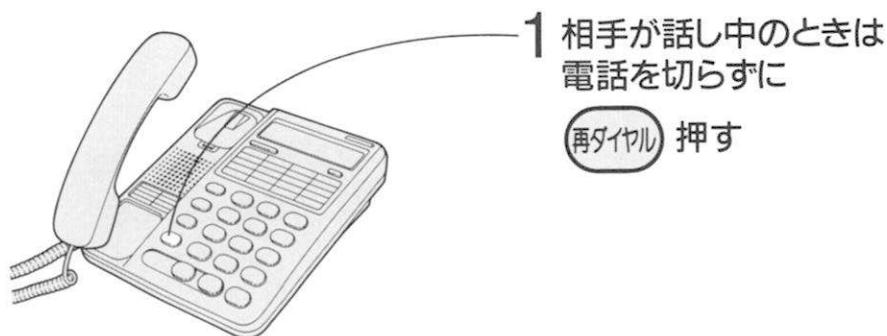
お知らせ ■ファクスアダプターVJ-6651Mを接続しているとき

→外からの電話がファクシミリのときは、(保留)を押し、約2秒以内にファクスアダプターの内線番号を押すと、ファクシミリに転送されます。

かける

外への電話を簡単にかけ直す(再ダイヤル)

相手が話し中のときや、もう1度同じ相手にかけ直したいとき、簡単にできます。



1 相手が話し中のときは電話を切らずに

再ダイヤル 押す

- 次に違う電話番号にかけるまで、最後にかけた電話番号は記憶されています。
- 短縮ダイヤルでかけたあとでも、再ダイヤルできます。
- 最後にかけた電話番号が33ケタ以上のときは、再ダイヤルできません。

《電話を切ったあと、同じ相手にかける》

外へかけるとき、電話番号のかわりに **再ダイヤル** を押します。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル式回線をお使いでも、プッシュホンサービスを利用できます。

- 1 サービス先に電話する → 2 ダイヤル式回線をお使いの方は **＊** 押す → 3 サービス先に合わせ操作する

- ダイヤル式回線の場合は、電話を切ると元のダイヤル信号に戻ります。
- プッシュ信号に切り換えても利用できないときは、サービス提供先にお確かめください。

短縮ダイヤルで外へかける

電話番号を短縮番号に登録しておく、簡単にかけられます。(登録方法は30ページ)



- 短縮番号の登録内容は、電話機ごとに変えられます。
- 上記2、3の操作を連続して行った場合、正しくダイヤルされないことがあります。上記3の操作で短縮番号が全てダイヤルされたことを確認してから、次の操作を行ってください。

呼出す

家の中を個別に呼出中、 呼出し相手をかえる(内線シフトコール)

個別に呼出中、相手がでないときは受話器を置くまえに、
呼出先をかえられます。



1 呼出中に別の内線番号(①～⑧)、
または一斉呼出の①を押し
(呼出先がわかる)

■ ①のかわりに、②を押しても
呼出ができます。

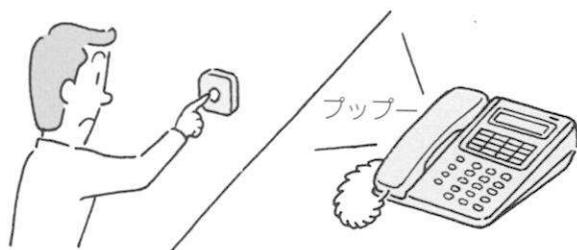
玄関子機を呼出す(玄関子機呼出)

玄関子機のまわりの様子を聞きたいときや、玄関子機から呼出されて
約30秒以上応答しなかったとき、玄関子機に応答するには次のようにします。

1  → 2 ③ → 3 ① または ② または ③
(玄関子機 1) (玄関子機 2) (玄関子機 3)

コールボタンで呼出す

市販のコールボタンを接続しているとき、コールボタンを押すと、標準電話機から
報知音(プッー)が聞こえます。



お知らせ

- システムホームテレホンに
接続されている専用コード
レス電話機や専用留守番電
話機からも報知音が聞こえ
ます。

家の中をグループ別に呼出す(内線グループ呼出)

電話機を2グループに分けたときは(17ページの設定)、グループごとに呼出すことができます。

《同じグループの電話機を全部呼出す》



お知らせ ●内線グループ呼出に設定すると、内線一斉呼出(19ページ)が利用できなくなります。

《他のグループの電話機を全部呼出す》

上記2の操作のかわりに、**9**を押します。

受ける

通話中に呼出されたら

通話中に呼出されると、呼出音が受話器から聞こえます。

《外と通話中、別の外線・内線・玄関子機から呼ばれたら》

■電話を切るとき

→  →  → 呼出した人と通話

■通話中の相手をお待たせするとき

→  →  →  → 呼出した人と通話

→ 終わったら保留していた  → 外との通話に戻る

《家の中と通話中、外線・玄関子機から呼ばれたら》

→  →  → 呼出した人と通話

● 家の中との通話は切れます。

《玄関子機と通話中、外線・別の玄関子機から呼ばれたら》

→  →  → 呼出した人と通話

● 通話中の玄関子機との通話は切れます。

キャッチホンサービスをご利用のときは

NTTのキャッチホンサービスを契約されている方は、次のようにして通話を切換えます。



1 切換えたいとき

 押す

お知らせ

●  を長く押すと、通話が切れることがあります。

呼ばれていない電話機から 内線の呼出を受ける(内線代理応答)

他の電話機から
呼出音が聞こえたら



さらに便利な

電気錠を施錠・解錠する

電話機から玄関ドアの電気錠を施錠・解錠できます。

■この機能は、VJ-411MS、VJ-611MSにはありません。



お知らせ

- 別売の電気錠制御器HX-715が必要です(32ページ)。
- 通話中以外でも、電気錠の施・解錠ができます。
- ドア開が赤色で点灯しているときは、電気錠の施・解錠ができません。
- 停電のときは、ご利用できません。手動で電気錠を施・解錠してください。
- 詳しくは、電気錠制御器HX-715の取扱説明書をご覧ください。
- 別売の電気錠アダプターVJ-802は接続できません。
- グループ設定2の場合は、電気錠の制御ができません。

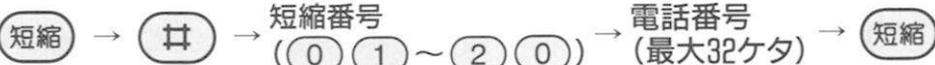
短縮ダイヤルの登録方法

30、31ページの登録・設定は、通話中や電話がかかってきたときは、登録・設定できません。登録中に電話がかかってきたときは、受話器を取れば通話できますが、登録・設定は中止されます。

短縮ダイヤルに電話番号を登録する

電話機ごとに20カ所(01~20)登録できます。

1  取る

2 

の順に押す

●正しく登録されると、「ピポッ」音が電話機のスピーカーから聞こえます。

3 終わったら  押す

■途中で間違えたら →受話器を戻し、再度はじめからやり直します。

■登録した電話番号を変更するには →新たに登録し直します。

■登録した電話番号を消すには

→登録と同じ手順を行い、手順2で電話番号の部分を省略します。

■ポーズ(あき時間)を登録したいときは

→手順2の電話番号中、ポーズを登録したいところで  を押します。

→1回押すと約3秒間のあき時間が作られ、電話番号の1ケタとしてカウントします。

自動ポーズの設定

自動ポーズを登録する

システムホームテレホンを寮などで構内交換機と接続してお使いのときは、自動ポーズの登録が必要です。標準電話機から登録してください。登録しないと外に電話をかけるとき、違った相手にかかることがあります。

1  取る

2  →  → 外線発信番号
(例 ) →  の順に押す

3 終わったら  戻す

■途中で間違えたら → 受話器を戻し、再度はじめからやり直します。

■自動ポーズを解除するには

→登録と同じ手順を行い、手順2で外線発信番号のかわりに  を押します。

- お知らせ**
- 単独電話機インターフェースをもっていない構内交換機へは接続することができません。
 - 自動ポーズを1度登録すると、解除するまで登録されています。

その他の接続機器について

このページから37ページまでは、標準電話機以外の機器をシステムホームテレホンに接続した場合のご注意等です。それぞれの機器の取付方法、操作方法については、それぞれの取扱説明書等をご覧ください。

《専用コードレス電話機 VJ-W90M、VJ-W90MS》

別売の専用コードレス電話機(VJ-W90M、VJ-W90MS)を接続すると、家中どこでも歩きながら通話することができ、便利です。

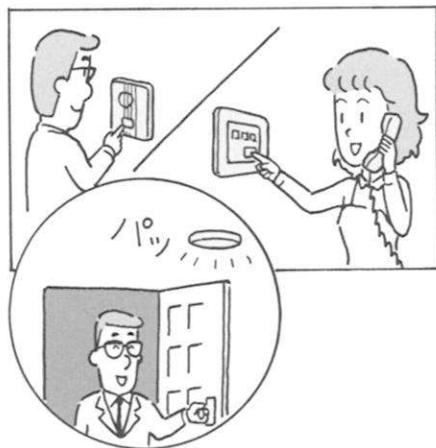


- 外線・内線・玄関子機通話中、他の電話機から通話を聞かれることはありません。
- ダイヤルした番号や通話時間、内線番号などを液晶画面に表示します。
- ハンドセット(受話器)は、キッチンや水まわりでも安心して使える生活防水タイプです。
- 外部から盗聴されることを防ぐ、盗聴防止機能がついています。

※システムホームテレホンには、最大4台まで接続できます。

《キーコントロールシステム(電気錠システム)》

別売のキーコントロールシステム(電気錠システム)を接続すると、それぞれの電話機から玄関の電気錠の施・解錠ができます。



- それぞれの電話機から電気錠の状態を確認・操作できます。
- 電気錠を開けると、玄関の照明が自動的に点灯し、閉めると自動消灯します。
- 離れた場所から操作できる増設スイッチは、2台まで接続できます。
- グループ設定2の電話機から電気錠の操作はできません。

※電気錠制御器(HX-715)
増設スイッチ(HX-415)
照明ユニット(HX-915)

《インターホンVL-339L、VL-339LS》

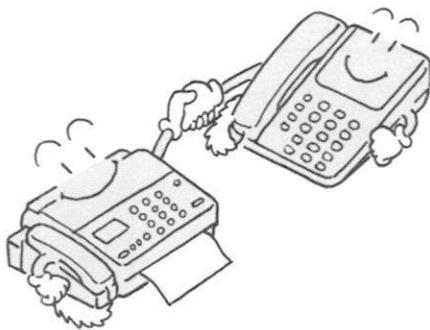
別売のインターホン《チャイムフラッシュ・室内子機》を接続すると、玄関との応答だけでなく、電気錠やホームテレホンとも連動できます。



- 内線は、個別・一斉の音声呼出ができ、呼出されると着信ランプが点滅。受話器を取るだけで通話できます。
- 玄関の電気錠の状態をランプで表示します。また、電気錠の施・解錠も操作できます。
※この機能は、VL-339LSにはありません。
- 呼出音量は、3段階に切換えられます。
- 外線発着信・保留はできません。
- 標準電話機と内線番号が重複したとき、警告音は鳴りません。

《ファクスアダプター VJ-6651M》

別売のファクスアダプター(VJ-6651M)を接続すると、ファクシミリ用の回線を増設しなくても、ファクシミリを利用できます。



- ファクシミリを接続するには、ファクスアダプター(VJ-6651M)が必要です。
- ファクシミリは、1台のみ接続可能です。
- ファクシミリ着信に対しては、ホームテレホンで一度受けて保留し、内線番号を押すだけでファクシミリに転送できます。
- 外線からの着信を自動的にファクス受信することもできます。
- 単独電話機アダプター(VJ-6153)に接続された留守番電話機との連動はできません。

お知らせ

接続できる機種は、G3規格でNTTのファクシミリ通信網に接続できるF網(1300Hz)対応機種で、パナソニック製ファクシミリに限ります。ただし、接続に設定が必要なファクスもございます。ファクス側の設定に関しましては、ファクス製造会社にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先:

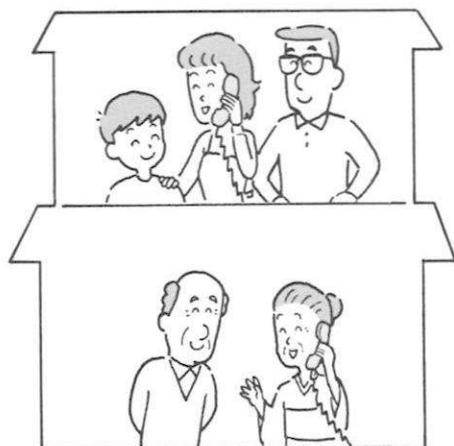
九州松下電器株 0120-128943 (おたっくすホットライン)

松下電送株 0120-087505 (パナファクスホットライン)

その他の接続機器について

《世帯間接続アダプター VJ-4152》

別売の世帯間接続アダプター(VJ-4152)を接続すると、2つの独立した世帯のシステムホームテレホンをつなぐことができます。



- 外線は各世帯ごとに独立し、それぞれで電話機7台、玄関子機3台までつなげます。
- 2つのシステムホームテレホン間で、一斉呼出、内線通話を行うことができます。
- 玄関子機は、世帯別に使い分けできます。

《ホームテレホン用単独電話機アダプター VJ-6153》

別売のホームテレホン用単独電話機アダプター(VJ-6153)を接続すると、お好みのパナソニック製単独電話機を利用できます。

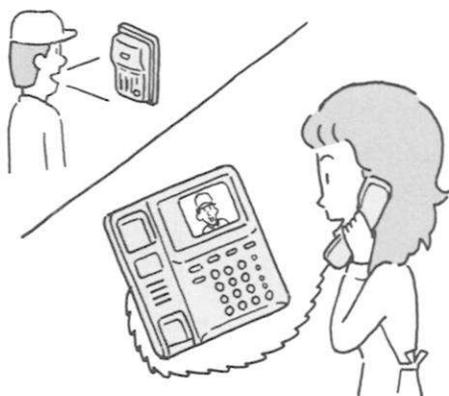


- ナショナル/パナソニックの単独電話機(デザインテレホン、留守番電話機、コードレス電話機など)を、システムホームテレホンに最大2台利用できます。
- 本アダプター1台につき、単独電話機が1台接続できます。
- 接続した単独電話機の機能が、そのまま使えます。(一部、機能が使えない場合もあります。)
- 外線は2回線に対応します。

お知らせ ● 専用コードレス電話機(VJ-W90M、VJ-W90MS)を接続したときは、他のコードレス電話機を接続できません。

《モニターTV付ホームテレホン VJ-Y20》

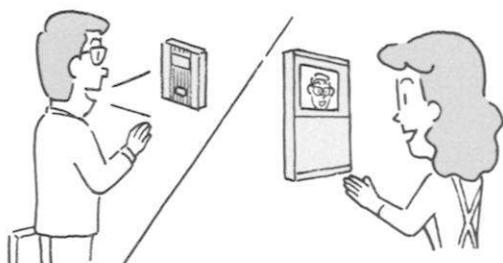
別売のモニターTV付ホームテレホン(VJ-Y20)を接続すると、2階や3階からでも玄関のお客さまの顔を見ながらお話しできます。



- カメラドアホン子機との配線は、2線式(有極性)です。
- システムホームテレホンに最大3台まで接続できます。カメラドアホン子機は最大2台です。
- 本装置は卓上、壁掛け兼用タイプです。
- 停電時でも、電話をかけたり、受けたりすることができます。

《モニターテレビユニット VL-827TVB》

別売のモニターテレビユニット(VL-827TVB)を接続すると、玄関のお客さまの顔を見ながらお話しできます。

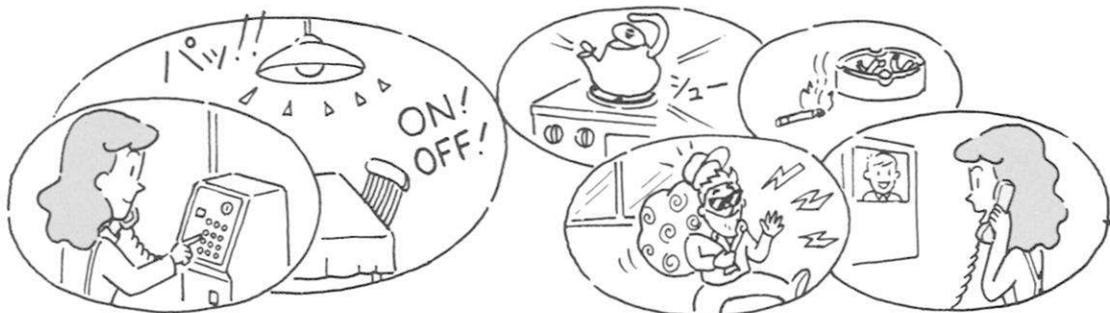


- システムホームテレホンに最大3台まで接続できます。
- モニターTV付ホームテレホンVJ-Y20とモニターテレビユニットVL-827TVBは、あわせて3台まで接続できます。

その他の接続機器について

《HA(ホームオートメーション)システム》

別売の埋込形電話機(VJ-613、VJ-413、VJ-W613、VJ-W413)を接続すると、テレコントロールユニット(VJ-504)、セキュリティユニット(VL-807K)などのオプション機器(別売)と組合わせて、HAシステムとして利用できます。



《テレコントローラユニット VJ-504》

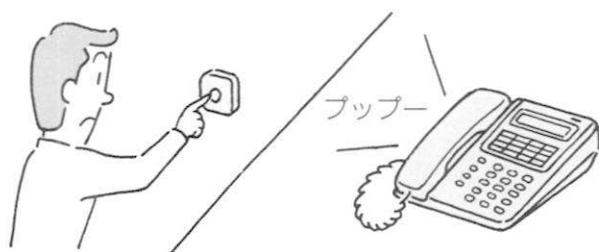
別売のテレコントローラユニット(VJ-504)を接続すると、電話を使ってエアコン、換気扇等の機器の電源を「入」「切」できます。

- 標準電話機から内線でテレコントローラユニットをリモコン操作するときは、受話器を取り、電話機の内線番号と同じ番号を押してから、**(*)** を押し、テレコントローラの暗証番号を押してリモコン操作してください。
- 取付け時に設定が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

《コールボタン》

市販のコールボタンを接続している場合、コールボタンを押すと標準電話機から報知音(プッー)が聞こえます。

- 1系統に何台でもパラ接続できます。
ただし、LED付は1台のみ接続可能です。



《従来のホームテレホンに対するシステムホームテレホン用端末の互換性表》

従来の当社製ホームテレホン ターミナルボックス		システムホームテレホン用の端末				
		VJ-411M VJ-411MS	VJ-611M VJ-611MS	VJ-W90M VJ-W90MS	VJ-339L VJ-339LS	最大接続 台数
ホームテレホン108	VJ-415	8台		2台	×	8台
ホームテレホン208	VJ-615		8台	2台	×	8台
コードレステレホン108	VJ-W425A	4台		1台	×	4台
コードレステレホン208	VJ-W625A		4台	1台	×	4台

停電のとき

停電時は、「受話器を取って外へ電話をかける」「外からの電話を受ける」のみ利用でき、その他の操作はできません。

- 停電時動作の使用保証時間に限りがあります(停電時1ヵ月、停電時連続通話24時間)。

《外へ電話をかける》



《外からの電話を受ける》



- 停電時の呼出音は、外線1が「ブルブルブル…」、外線2が「ピーピー…」です。
- 停電時は、連続して24時間通話できます。

お知らせ

- 17ページで設定した外線しか、かけたり/受けたりできません。
- 通話中に停電しても、通話が切れません。
- ダイヤル中に停電または停電が復旧すると、正常にダイヤルできません。
- 標準電話機は、メモリー(短縮ダイヤル)保持用に、内部に充電式の電池を内蔵していますので、下記の場合は、メモリーの保持ができませんのでご注意ください。そのような場合は、停電復旧後、再度登録し直してください。
※ 1ヵ月間以上、停電した場合。

困ったとき!!

症 状	点 検	処 置
通話できない	電話機コードや受話器コードがはずれていませんか？	正しく、しっかり差し込んでください。
	別の電話機の受話器がはずれていませんか？	受話器を正しくかけ直してください。
時々違った相手先にかかる	ダイヤルスピードの設定があっていますか？	ダイヤルスピードを10PPSに切換えてください。(15ページ)
再ダイヤル、短縮ダイヤルができない	内蔵されている電池が消耗したことが考えられます。	お買い上げ販売店に電池の交換をお申し付けください(有償)。
ターミナルボックスがあたたかい	—————	故障ではありません。

仕 様

《システム全体の仕様》

電 源 電 圧	AC100V (50/60Hz)
消 費 電 力	最大時：18W
使 用 回 線	一般加入電話回線
外 線 容 量	2外線(1外線も可)
電話機接続台数	8台
電話機バックアップ 電池	充電方式：フローティング充電 充電時間：48時間 停電時通話時間(ダイヤル含む)：24時間
システム仕様の設定	ターミナルボックスおよび電話機内設定

《各機器の仕様》

	1外線電話機 VJ-411M、VJ-411MS	2外線電話機 VJ-611M、VJ-611MS	ターミナルボックス VJ-615M
外 形 寸 法	高さ75×幅170×奥行220mm		高さ205×幅120×奥行47mm
質 量(重 量)	約0.75kg		約0.85kg

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

39ページの「困ったとき//」と下記項目に従ってご確認のあと、直らない時は、ターミナルボックスの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

〈チェックしていただきたい項目〉

1) ターミナルボックスの電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、システムホームテレホンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
(注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

 バナは 365日 0120-878-365

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時～20時

International Customer Care Center

海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は……

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0597

修 理 ご 相 談 窓 口

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251
札幌市厚別区厚別南
2丁目17-7

旭川 ☎(0166)31-6151
旭川市2条通2丁目
左1号

帯広 ☎(0155)33-8477
帯広市西19条南
1丁目7-11

函館 ☎(0138)53-7107
函館市山の手1丁目
1-15

東北地区

青森 ☎(0177)39-9712
青森市大字ハッ役
字矢作1-37

秋田 ☎(0188)26-1600
秋田市御所野湯本
2丁目1-2

岩手 ☎(0196)39-5120
盛岡市羽場13地割
30-3

宮城 ☎(022)375-2512
仙台市泉区市名坂
字清水端59-2

山形 ☎(0236)41-8100
山形市流通センター
3丁目12-2

福島 ☎(0243)34-1301
福島県安達郡本宮町
字南ノ内65

首都圏地区

栃木 ☎(028)632-8450
宇都宮市中央1丁目
8-13

群馬 ☎(0273)52-1217
高崎市秋原町沖中
205-18

両毛 ☎(0276)25-6870
太田市東新町244-1

水戸 ☎(029)225-0119
水戸市柳河町309-2

つくば ☎(0298)55-7860
つくば市梅園2丁目
1-13

埼玉 ☎(048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎(043)251-3537
千葉市稲毛区園生町
369-1

船橋 ☎(047)334-5111
船橋市本中山6丁目
11-7

柏 ☎(0471)63-8905
柏市北柏1丁目6-6

東京 ☎(03)5477-9780
東京都世田谷区宮坂
2丁目26-17

山梨 ☎(0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目
1-27

神奈川 ☎(045)847-9720
横浜市港南区日野
5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-0171
新潟市東明1丁目
8-14

佐渡 ☎(0259)23-2898
両津市秋津字境108-1

長岡 ☎(0258)28-2111
長岡市寺島町308-12

上越 ☎(0255)44-6871
上越市大字藤野新田
字大割353-3

中部地区

石川 ☎(0762)94-2683
石川県石川郡野々町
稲荷3丁目80

富山 ☎(0764)32-8705
富山市寺島1298

福井 ☎(0776)54-5606
福井市開発4丁目112

長野 ☎(0263)58-0073
松本市大字笹賀
7600-7

静岡 ☎(054)287-9000
静岡市西島765

名古屋 ☎(052)614-3136
名古屋市南区
西又兵衛町3丁目48

岡崎 ☎(0564)55-5719
岡崎市岡町南久保28

岐阜 ☎(058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町
高屋太子2丁目30

高山 ☎(0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82

三重 ☎(0592)55-1380
久居市森町字北谷
1920-3

近畿地区

滋賀 ☎(0775)82-5021
守山市勝部町260

京都 ☎(075)672-9636
京都市南区
上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎(06)359-6225
大阪市北区本庄西
1丁目1-7

奈良 ☎(07435)9-2770
大和郡山市椎木町
404-2

和歌山 ☎(0734)75-1311
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎(078)272-6645
神戸市中央区
琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695
鳥取市安長295-1

米子 ☎(0859)34-2129
米子市米原4丁目
2-33

松江 ☎(0852)23-1128
松江市西津田2丁目
10-19

出雲 ☎(0853)21-3133
出雲市渡橋町416

浜田 ☎(0855)22-6629
浜田市下府町
327-93

岡山 ☎(086)292-1162
岡山県都窪郡早島町
矢尾807

広島 ☎(082)295-5011
広島市西区南観音
8丁目13-20

山口 ☎(0839)86-4050
山口市鑄銭司字
鑄銭司団地北
447-23

四国地区

香川 ☎(0878)74-6200
香川県綾歌郡
国分寺町新名663-1

徳島 ☎(0886)98-1125
徳島県板野郡北島町
鯛浜字かや108

高知 ☎(0888)66-3142
南国市岡豊町中島
331-1

愛媛 ☎(089)971-2144
松山市土居田町
750-2

九州地区

福岡 ☎(092)593-9036
春日市春日公園
3丁目48

佐賀 ☎(0952)26-9151
佐賀市本庄町
大字本庄896-2

長崎 ☎(0958)30-1658
長崎市東町1949-1

大分 ☎(0975)56-3815
大分市秋原4丁目
8-35

宮崎 ☎(0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町
下加納336-2

熊本 ☎(096)367-6067
熊本市健軍本町12-3

天草 ☎(0969)22-3125
本渡市港町18-11

鹿児島 ☎(099)250-5657
鹿児島市与次郎
1丁目7-36

大島 ☎(0997)53-5101
名瀬市矢之脇町
10-15

沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207
浦添市城間4丁目23-11

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	VJ-615M VJ-411M VJ-411MS VJ-611M VJ-611MS
販売店名		☎ ()	—
お客様 ご相談窓口		☎ ()	—

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600番地

AA1195-4067
7L0784EZAJ